

北海道・北東北の縄文遺跡群



中実土偶(国宝)
著保内野遺跡



遮光器土偶(重要文化財)
亀ヶ岡石器時代遺跡



大型板状土偶(重要文化財)
三内丸山遺跡



遮光器土偶(重要文化財)
二枚橋2遺跡



板状土偶(秋田県指定文化財)
伊勢堂岱遺跡



合掌土偶(固定)
風張1遺跡

縄文文化は、自然と人間が共生し、1万年以上もの長きにわたって営まれた世界史上稀有な先史文化であり、「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、縄文文化の価値を今に伝える貴重な文化遺産です。
この縄文遺跡群を未来へ引き継ぐため、北海道・青森県・岩手県・秋田県の4道県及び関係市町では連携・協力して「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録をめざし取組を進めています。

縄文遺跡群の価値

日本が誇る縄文文化

縄文文化の始まりは今から約1万5千年前に遡ります。急激な温暖化により、日本列島では、ドングリ類やクリ・クルミが実る豊かな落葉広葉樹の森が広がり、魚介類が豊富に生育できる地形や環境が形成されるなど、世界的にも稀な生物多様性に富んだ自然が育まれました。

縄文文化は、この豊かな自然と共生し、気候変動や自然環境の変化にも巧みに適応しながら1万年以上もの長期にわたり持続可能な社会を形成した日本特有の先史文化です。世界に先駆けて土器が出現するとともに安定して暮らせるムラも形成されました。

本格的な農耕と牧畜を選択することなく、**狩猟・採集・漁労を生業の基盤として定住を達成**し、協調的な社会を作り上げ、長期間継続した縄文文化は、世界の他の地域における新石器文化とは全く異なるものであり、**人類史にとって極めて重要な文化**です。



縄文ボッシュェット(重要文化財)
樹皮を縦横に編んだ縄代編みで作られ、中にはクルミが入っていた。
国内唯一の完形品(三内丸山遺跡)

定住の達成



日本最古級の土器片
約15,000年前の無文土器。煮炊きのあとがついている。
(大平山元遺跡)

自然環境に適応した道具を発明し、狩猟・採集・漁労による生業を営む人々の暮らしは次第に定住へと変化し、竪穴建物が建ち、やがて**生活の拠点であるムラ**が出現しました。ムラの中には住居や墓が作られ、地域を代表するような拠点的なムラも現れました。太い柱を使った大型の建物やまつりの場所である盛り土などの施設、**大規模な記念物**である環状列石(ストーン・サークル)も登場しました。

ムラの周りには防衛用の溝や柵などはなく、**温和で協調的な社会**が築られました。また、海や山を越えた**遠方との交流・交易**も活発に行われ、ヒスイやアスファルト、黒曜石が運ばれました。漆器や装身具類も発達し、まつりに使われる土偶もたくさん作られ、人々は**豊かな精神世界**を持っていたことがわかります。

エコな縄文

狩猟・採集・漁労を生業とした人々は、環境に適応した様々な道具を発展させ、採(捕)り方や調理方法を工夫し、自然の恵みを食料としてだけでなく、暮らしの道具に加工するなど、余すところなくすみずみまで利用していました。



鹿の骨などで作られた釣り針、銚先、ペンダントなど(入江貝塚)

津軽海峡を挟んだ交易・交流



北海道産黒曜石の石器
(三内丸山遺跡)



ベンケイガイ製プレスレット
(田小屋野貝塚)

津軽海峡という「しょっぱい川」を挟み、黒曜石や貝製品などの交易品が運ばれるなど、**交易・交流**が活発に行われました。

自然との共生

縄文文化が営まれた時代、北海道・北東北では**ブナを中心とする落葉広葉樹の森**が広がっていました。生物多様性に恵まれた生態系に適応し、豊富な森林資源や水産資源など多種多様な資源を持続的に利用することで縄文文化は1万年以上も長きにわたり継続・発展しました。

ムラのまわりには、クリやクルミ、ウルシなどの多くの有用植物が栽培された「**縄文里山**」と呼ばれる人為的生態系も成立し、中でもクリは管理・栽培されていた可能性が高く、食料や木材として利用されました。

また、世界規模の気候変動や環境の変化、大規模な火山活動や地震・津波などの自然災害もありましたが、人々は、このような環境にも巧みに適応し克服してきました。

縄文文化は、**自然に大きな負荷を与えず持続可能な資源利用**により生業を維持し、環境に巧みに適応したことで長期間継続しました。それを支えたのは自然との共生であり、後の日本人の自然観や世界観、価値観などの形成にも大きな影響を与え、日本文化の基層となりました。



出土した種子
(上)クリ
(下)クルミ
(三内丸山遺跡)



縄文から現代へ

縄文文化は、日本列島で本格的な稲作が始まる弥生文化の成立まで1万年以上続きました。それは、停滞でも未発達でもなく、優れた技術と豊かな精神世界を持った**成熟した社会**でした。

また、縄文人は、現代人の直接の祖先であり、縄文文化の延長上に現代の生活が成り立っていると
言っても過言ではありません。

自然の豊かな恵みを暮らしに取り入れてきた知恵と技術、そして自然とともに生き、家族や仲間を大切に思う心により育まれた縄文文化を、現代に生きる私たちが誇りとして受け継ぎ、**未来へ伝えていくことが大切**です。



羽根付き縄文人
土器の欠片には頭に羽根飾りをつけた人が描かれている
(御所野遺跡)



土版 (秋田県指定文化財)
刺突の数を一つずつ増やし、身体の特徴や数を表現している。
(大湯環状列石)

縄文の技



籃胎漆器 (是川石器時代遺跡)

漆製品は、土器やかご、弓のほか、櫛や耳飾りなどの装飾品も作られ、顔料が入った土器や漆を漉した布も出土しています。漆の扱いは難しいため、専門の職人がいた可能性もあります。世界最古の漆製品は函館市垣ノ島遺跡から出土しています。

豊かなこころ



クジラの骨で作られた刀 (北黄金貝塚)



三角形岩版 (小牧野遺跡)



足形付土版 (垣ノ島遺跡)

祭祀道具は、土偶をはじめ、石棒や岩版など、素材や形状が様々なものが出土しています。豊穡や狩猟の安全を願ったり、供養や威信のために使われたりしたものと考えられています。

子どもの手形や足形が押された土版は、子を思う親のこころを表しているのかもしれない。

北海道・北東北の縄文遺跡群

縄文遺跡の宝庫

世界遺産の白神山地や知床など、今も豊かな自然が残る北海道・北東北には、日本列島の中でも縄文遺跡が濃密に分布し、保存状態がよく、先人たちの知恵や工夫を今に伝える、とても価値の高い遺跡が数多く残されています。

縄文遺跡のうち、学術上・歴史上の価値のある遺跡を「史跡」に、史跡のうち学術上の価値が特に高く、日本文化の象徴と言えるものを「特別史跡」に国が指定します。北海道・北東北の史跡はいずれも面積が広く、この地域で発展した縄文遺跡の規模の大きさを反映しています。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、特別史跡三内丸山遺跡や特別史跡大湯環状列石を含む**特別史跡・史跡**で構成されています。

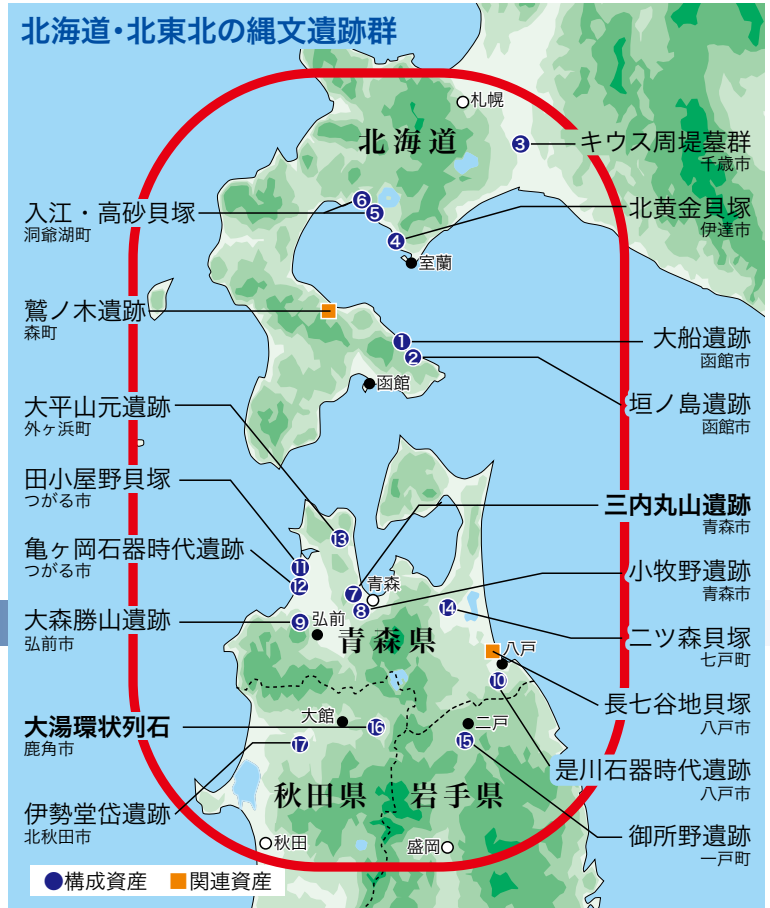
縄文文化を伝えるタイムカプセル

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、定住の始まりから社会の成熟した様子や人々の生業などの生活跡の実態を示す“遺跡（集落跡、貝塚、低湿地遺跡）”と、精神文化の発展や充実を示す“記念物（環状列石、周堤墓）”などで構成されています。

その立地は海岸部、丘陵地帯、湖沼・河川流域など様々で、多様な地理的環境のもとで自然に大きな負荷を与えず、持続可能な土地利用を工夫し巧みに環境に適応した姿を示しています。

また、北海道南部と北東北では、津軽海峡を挟みながらも縄文時代前期から中期にかけての円筒土器文化、後期の十腰内文化、晩期の亀ヶ岡文化など、**縄文文化全般を通じて同一の文化圏が形成**されました。

“**津軽海峡文化圏**”とも呼ばれるこの地域には、世界最古級の土器や漆器が出土したほか、大規模環状列石や精神性・芸術性豊かな土偶が集中的に分布しています。遠方との交易・交流も活発に行われ、他地域へ与えた影響も少なくないことから、この地域は文化的に高い求心力を持つとともに縄文文化を牽引してきた中核的な地域であり、まさに縄文文化を代表する地域と言えます。



縄文コレクション



ヒスイ製大珠
〔三内丸山遺跡〕



イカ形土製品
〔鷺ノ木4遺跡〕



漆塗り土器
〔亀ヶ岡石器時代遺跡〕



深鉢型土器
〔是川石器時代遺跡〕



漆塗り注口土器
〔垣ノ島遺跡〕



鹿角製櫛
〔二ツ森貝塚〕

1万年のストーリーを物語る

縄文文化は、土器の特徴などにより6つの時期に区分されます。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」はその各時期の遺跡からなり、それぞれの時期の特徴を示すほか、縄文海進や気候変動、自然環境の変化に適応し、**1万年以上にわたり続いた縄文文化の変遷を示す一連の資産として重要な役割を果たしています。**

縄文時代と世界史の比較年表

年代	時代区分	日本の主なできごと	世界のできごと	北海道・北東北の縄文遺跡群	北海道・北東北の縄文土器の特徴			
紀元前 約13,000年	旧石器時代	・細石器文化が日本列島に広がる	・北京原人が活躍する ・ラスコー洞窟の壁画が描かれる					
約9,000年	草創期	・土器や弓矢の使用が始まり、定住化が進み、ムラが出現する	・トルコで最古の神殿が造られる(ギョベクリ・テペ)	大平山元遺跡	無文土器(約15,000年前) 日本最古級の土器片(大平山元遺跡)			
	早期	・気候の温暖化が進み、海水面が上昇する(縄文海進) ・貝塚が出現する	・長江下流域で水稻耕作が始まる ・メソポタミアで農耕(ライムギ)が始まる	垣ノ島遺跡(～後期)	文様が押型文、貝殻文、縄文と変遷 尖底土器が多くなる 赤御堂式土器(長七谷地貝塚)			
約5,000年	縄文時代(時期区分)	・円筒土器文化の成立 ・集落の数が増え、地域を代表するような拠点集落が現れる ・漆の利用技術の発達	・中国文明の始まり ・メソポタミア文明の始まり	北黄金貝塚 三内丸山遺跡(～中期) 田小屋野貝塚(～中期) 二ツ森貝塚(～中期) 入江貝塚(～後期) 是川石器時代遺跡(～晩期)	平底で多くの種類の縄文をつけた 円筒下層式土器が作られる 円筒下層式土器(三内丸山遺跡)			
約3,000年				中期	・大規模な拠点集落が発達する ・ヒスイや黒曜石等の交易が盛んとなる	・インダス文明の始まり ・クフ王のピラミッド建設	大船遺跡 御所野遺跡	粘土紐で装飾された円筒上層式土器が盛んに作られる 円筒上層式土器(御所野遺跡)
約2,000年				後期	・中期にみられた大規模な拠点集落は減少し、集落の拡散化、分散化が進む ・環状列石が出現する	・ハンムラビ法典ができる ・殷王朝の成立 ・ツタンカーメン王即位	キウス周堤墓群 高砂貝塚(～晩期) 小牧野遺跡 大湯環状列石 伊勢堂岱遺跡	土器の厚さが薄くなり線と縄文による模様が見られるようになる 入江式土器(入江貝塚)
約1,000年	晩期	・亀ヶ岡文化が栄える ・遮光器土偶や土面など祭祀の道具が多く作られ、装身具類も多様となる ・北部九州に稲作が伝来する	・春秋時代 ・戦国時代	大森勝山遺跡 亀ヶ岡石器時代遺跡	精緻に飾られた亀ヶ岡式土器が作られる 亀ヶ岡式土器(亀ヶ岡石器時代遺跡)			
約300年	弥生時代	・吉野ヶ里遺跡が栄える	・秦の中国統一 ・コロッセウム建設					

保存・活用の推進

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の多くは遺跡公園として保存・活用されています。遺跡の魅力や価値を伝える案内ガイドや縄文文化に親しむイベント、さまざまな情報発信などを行う民間団体も多く、**地域住民と民間団体、そして自治体が連携・協力し、縄文文化の価値を伝え未来に残すための積極的な取組を行っています。**



史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議のみなさんによる「大森勝山じょうもんまつり」土器づくり体験講習(大森勝山遺跡)



御所野遺跡愛護少年団のみなさんによる清掃活動(御所野遺跡)

北海道・北東北の縄文遺跡群

縄文遺跡群の構成資産・関連資産と出土品等の見学(ガイダンス)施設を紹介しします。詳しくは、北海道・北東北の縄文遺跡群ホームページをご覧ください。

- 👁️ 見学(ガイダンス)施設
- 🏠 ホームページアドレス
- 🕒 開館時間
- 🗓️ お問い合わせ先(見学施設と異なる場合)
- 🛋️ 休館日
- 👤 遺跡見学の留意点等
- 📄 案内ガイドあり
- 👤 体験プログラムあり
- 🚗 駐車場あり
- 📶 Wi-Fi対応
- 💰 見学料金

1 史跡 大船遺跡 北海道



📍 函館市縄文文化交流センター
〒041-1613
函館市白尻町551-1
TEL.0138-25-2030
🕒 9:00~17:00(11~3月は16:30まで)
🛋️ 月曜日(休日の場合は最も近い平日)、
毎月最終金曜日、年末年始
💰 大人300円、
学生・生徒・児童150円
🏠 <http://www.hjcc.jp/>
<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200117/>
👤 函館市教育委員会世界遺産登録推進室
TEL.0138-21-3563
📄 要予約 📶

2 史跡 垣ノ島遺跡 北海道



📍 函館市縄文文化交流センター
〒041-1613
函館市白尻町551-1
TEL.0138-25-2030
🕒 9:00~17:00(11~3月は16:30まで)
🛋️ 月曜日(休日の場合は最も近い平日)、
毎月最終金曜日、年末年始
💰 大人300円、
学生・生徒・児童150円
🏠 <http://www.hjcc.jp/>
<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017122200117/>
👤 函館市教育委員会世界遺産登録推進室
TEL.0138-21-3563
📄 遺跡見学要問合せ 📶

3 史跡 キウス周堤墓群 北海道



📍 千歳市教育委員会埋蔵文化財センター
〒066-0001
千歳市長都42-1
TEL.0123-24-4210
🕒 9:00~17:00
🛋️ 土・日曜日(第二日曜日を除く)、祝日、
年末年始
💰 無料
🏠 <https://www.city.chitose.lg.jp/docs/95-43785-169-915.html>
📶

4 史跡 北黄金貝塚 北海道



📍 史跡 北黄金貝塚公園
(併設 北黄金貝塚情報センター)
〒059-0272
伊達市北黄金町75
TEL.0142-24-2122
🕒 9:00~17:00
🛋️ 12月1日~3月31日
💰 無料
🏠 <https://www.city.date.hokkaido.jp/funkawan/detail/00003112.html>
📄 有料 📶

5 史跡 入江・高砂貝塚(入江貝塚) 北海道



📍 入江・高砂貝塚館
〒049-5605
洞爺湖町高砂町44
TEL.0142-76-5802
🕒 9:00~17:00
🛋️ 月曜日(祝日の場合は翌日)、
12月1日~3月31日
💰 大人150円、小中高生100円
🏠 <http://www.town.toyako.hokkaido.jp/syakaikyoiuku/page37/index.html>
👤 洞爺湖町教育委員会社会教育課
TEL.0142-74-3010
📄 要予約 📶

6 史跡 入江・高砂貝塚(高砂貝塚) 北海道



📍 入江・高砂貝塚館
〒049-5605
洞爺湖町高砂町44
TEL.0142-76-5802
🕒 9:00~17:00
🛋️ 月曜日(祝日の場合は翌日)、
12月1日~3月31日
💰 大人150円、小中高生100円
🏠 <http://www.town.toyako.hokkaido.jp/syakaikyoiuku/page37/index.html>
👤 洞爺湖町教育委員会社会教育課
TEL.0142-74-3010
📄 要予約 📶

7 特別史跡 三内丸山遺跡 青森県



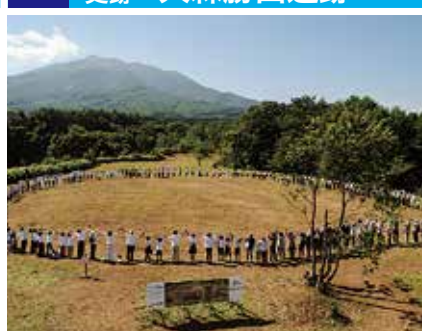
📍 三内丸山遺跡センター
〒038-0031
青森市三内丸山305
TEL.017-766-8282
🕒 9:00~17:00
(GW及び6~9月は18:00まで)
🛋️ 第四月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
💰 大人410円、高校・大学生200円、
中学生以下無料
🏠 <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>
📶

8 史跡 小牧野遺跡 青森県



📍 縄文の学び舎・小牧野館
〒030-0152
青森市野沢沢部108-3
TEL.017-757-8665
🕒 9:00~17:00
🛋️ 年末年始
💰 無料
🏠 <http://komakinosite.jp>
📄 11月16日~翌年4月30日冬季閉鎖
(遺跡見学不可)
📶

9 史跡 大森勝山遺跡 青森県



📍 裾野地区体育文化交流センター
〒036-1202
弘前市十面沢8-9
TEL.0172-99-7072
🕒 9:00~21:00
🛋️ 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
💰 無料
👤 弘前市教育委員会文化財課
TEL.0172-82-1642
📶

10 史跡 これかわ 是川石器時代遺跡 青森県



◎八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館
〒031-0023
八戸市是川横山1
TEL.0178-38-9511
◎9:00~17:00(遺跡見学は16:30まで)
休月曜日(第一月曜日、祝日・振替休日を除く)
祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日を除く)、年末年始
¥大人250円 高校・大学生150円
小・中学生50円
http://www.korekawa-jomon.jp/
要予約 手配 無線

15 史跡 ごしょの 御所野遺跡 岩手県



◎御所野縄文博物館
〒028-5316
一戸町岩館字御所野2
TEL.0195-32-2652
◎9:00~17:00
休月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
¥大人300円、大学生200円、
高校生以下無料
http://goshono-iseki.com/
4月下旬~10月の土日は予約不要
手配 無線

11 史跡 たごやの 田小屋野貝塚 青森県



◎つがる市縄文住居展示資料館カルコ
〒038-3138
つがる市木造若緑59-1
TEL.0173-42-6490
◎9:00~16:00
休月曜日、祝日の翌日、年末年始
¥大人200円 高校・大学生100円
小・中学生50円
https://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/
kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1788.html
◎つがる市教育委員会社会教育文化課
TEL.0173-49-1194
!遺跡見学要問合せ
要事前申込 要事前相談 手配

16 特別史跡 おおの 大湯環状列石 秋田県



◎大湯ストーンサークル館
〒018-5421
鹿角市十和田大湯字万座45
TEL.0186-37-3822
◎9:00~18:00(11~3月は16:00まで)
休11~3月の月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始
¥大人300円
小・中学生・高校生100円
https://www.city.kazuno.akita.jp/
手配 無線

12 史跡 かめがおか 亀ヶ岡石器時代遺跡 青森県



◎つがる市木造亀ヶ岡考古資料室
〒038-3283
つがる市木造館岡屏風山195
TEL.0173-45-3450
◎9:00~16:00
休月曜日、祝日の翌日、年末年始
¥大人200円 高校・大学生100円
小・中学生50円
https://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/
kyoiku/syakaikyoiku/sihakukan/1789.html
◎つがる市教育委員会社会教育文化課
TEL.0173-49-1194
!遺跡見学要問合せ
要事前申込 要事前相談 手配

17 史跡 いせどうたい 伊勢堂岱遺跡 秋田県



◎伊勢堂岱縄文館
〒018-3454
北秋田市脇神字小ヶ田中田100-1
TEL.0186-84-8710
◎9:00~17:00
休月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始
¥無料
https://www.city.kitaakita.akita.jp/
isedotai/index.html
団体のみ・要事前相談 手配 無線

13 史跡 おおだいやまと 大平山元遺跡 青森県



◎外ヶ浜町大山ふるさと資料館
〒030-1307
外ヶ浜町字蟹田大平沢辺34-3
TEL.0174-22-2577
◎9:00~16:00
休月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
¥無料
◎外ヶ浜町教育委員会社会教育課
TEL.0174-31-1233
!遺跡見学要問合せ
手配

関連資産 史跡 わしのき 鷲ノ木遺跡 北海道



◎森町遺跡発掘調査事務所
〒049-2313
森町字森川町292番地24
TEL.01374-3-2240
◎9:00~16:00
休土・日、祝日、年末年始
¥無料
http://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/bunya/stone/
!遺跡見学不可
(期間限定で見学会を開催)
手配

14 史跡 ふたつもり ニツ森貝塚 青森県



◎ニツ森貝塚史跡公園
〒039-2751
七戸町字貝塚家ノ前43
休冬期間閉鎖
¥無料
https://www.shichinohe-kankou.jp/
futatsumorikaizuka/
◎七戸町教育委員会世界遺産対策室
TEL.0176-58-5530
要事前相談 手配

関連資産 史跡 ちょうしちやち 長七谷地貝塚 青森県



◎八戸市博物館
〒039-1166
八戸市大字根城字東構35-1
TEL.0178-44-8111
◎9:00~17:00
休月曜日(第一月曜日、祝日・振替休日を除く)
祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日を除く)、年末年始
¥大人250円 高校・大学生150円
小・中学生50円
https://www.hachinohe.ed.jp/haku/index.html
!遺跡までの距離:車で約15分
手配

縄文遺跡群を世界遺産に!



世界文化遺産登録をめざして

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けて、関係自治体では連携・共同し、縄文文化や縄文遺跡の価値を伝えるフォーラムの開催や情報発信など、様々な取組を行っています。また、遺跡公園や資料館では出土品を展示し詳しく解説するほか、縄文遺跡を誇りと責任を持って守り次代に引き継ぐため、地域住民や民間団体が一体となり、土器作りなどの豊富な体験プログラムや、縄文文化に触れ、学び、体感するイベントなどを実施し、縄文文化・縄文遺跡への理解を深めています。

日本の歴史を知る上で欠かすことのできない「北海道・北東北の縄文遺跡群」に、ぜひお出かけください。



縄文遺跡群世界遺産登録推進東京フォーラム(毎年1月開催)



北秋田市縄文まつり



もっと知りたい! 縄文遺跡群ホームページ

— JOMON JAPAN — 北海道・北東北の縄文遺跡群



縄文文化や縄文遺跡群を紹介するほか、世界遺産登録に向けての注目情報やトピックスなど最新情報をお届けします。 <https://jomon-japan.jp>

キッズサイト JOMONぐるぐる



各遺跡のおすすめポイントや体験教室・イベント情報も満載! みんなで遺跡へ出かけよう! <https://jomon-japan.jp/kids>



縄文遺跡群ロゴマーク

全体を縄文土器に見立て、北海道と北東北の形を、縄文文化のパワーを象徴するような渦巻きの形で繋いでいます。図形の色は縄文文化の漆器や土器にみられる赤漆色とし、構成資産の分布している範囲を濃い目の色のグラデーションで表現しています。

デザインの左右に「縄文」の文字を、下部に「JOMON JAPAN」の文字を配置しました。

「JAPAN」には「漆」の意味もあります。



北海道・北東北の縄文遺跡群の関係自治体

北海道、函館市、千歳市、伊達市、洞爺湖町、森町
 青森県、青森市、弘前市、八戸市、つがる市、外ヶ浜町、七戸町
 岩手県、一戸町
 秋田県、鹿角市、北秋田市

お問い合わせ先

北海道環境生活部 文化局文化振興課
 縄文世界遺産推進室

青森県企画政策部 世界文化遺産登録推進室

岩手県文化スポーツ部 文化振興課

秋田県教育庁 生涯学習課文化財保護室

TEL 011-204-5168

TEL 017-734-9183

TEL 019-629-6488

TEL 018-860-5193

FAX 011-232-8695

FAX 017-734-8128

FAX 019-629-6484

FAX 018-860-5816



— JOMON JAPAN —
 北海道・北東北の縄文遺跡群



キッズサイト
 JOMONぐるぐる